

図書館倶楽部とは

図書館利用者への利用支援や図書館の利用促進を目的としたボランティア団体です。

読書好きのメンバーによる読書会の開催や、ビブリオバトル等の活動を通して、皆さんに「本を読むこと」の楽しさをお伝えしたいと思っています！

その他にも、皆さんが心地よく図書館を利用できるよう、館内展示や美化作業などの活動も行っています。

週1回のミーティングで活動方針を決めていますが、基本的には個人の空きコマに自由に活動しています。

自由に活動し、図書館に詳しくなれる、そんな団体です！

メンバー募集中!

興味のある方はカウンターまで!

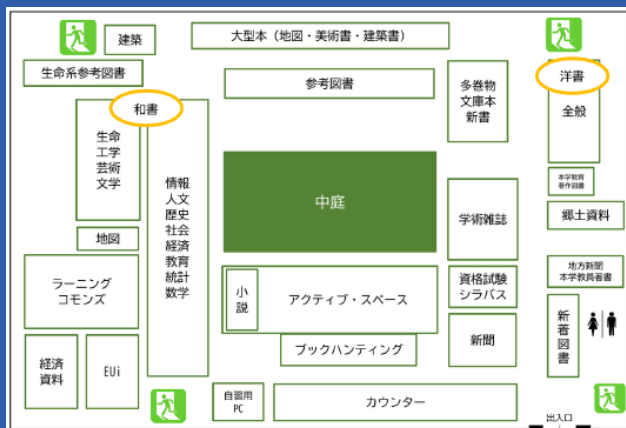
図書館あんない

附属図書館では、資料の貸出だけでなく、iPadの貸出や、雑誌や本のリサイクルコーナー、ノートパソコンの館内貸出、グループ学習室の利用申請なども行っています。

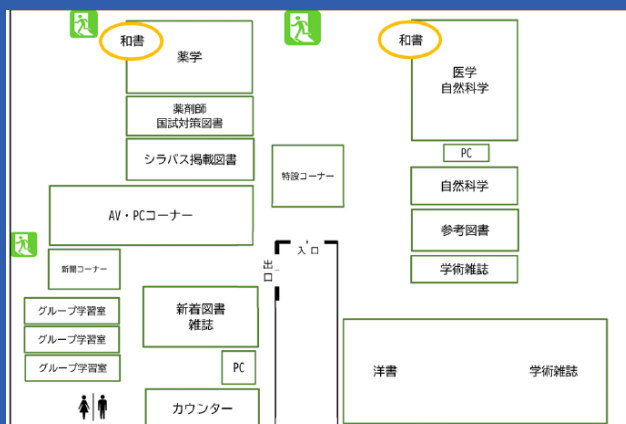
▽貸出可能冊数

学年	一般図書	消耗図書
1-3年生	5冊（15日以内）	3冊
4年生以上	10冊（1か月以内）	（1週間以内）

▽図書館本館（15号館）



▽図書館分館（34号館）



LIBRARY

NEWS

VOL.13

福山大学附属図書館
図書館倶楽部

〒729-0292

広島県福山市学園町1番地三蔵

2020/11/30 発行

オンライン読書会

10月7日に、図書館倶楽部のメンバーだけで試験的にオンラインでの読書会を行いました！

ゆくゆくは図書館倶楽部メンバー以外の学生さんとも、いろいろな本について語り合いたいと思っています。

今回、テスト開催したオンライン読書会に参加したメンバーの2人の感想をお届けします。 → → →

テーマ：湊かなえ作品

湊かなえさんは因島出身の郷土作家のひとりです。図書館にも様々な著作を所蔵しているので、是非ご一読を！



みねまつさん (人間文化3年)

初めての遠隔での読書会ということで、これまでとは違う形式での参加に新鮮な感覚を覚えつつ楽しく語り合えました。今までの対面での読書会は昼休憩の時間内で終わらせないといけなかった分多少の慌ただしさがありましたが、遠隔だと終了時間を気にせずゆっくりと語り合えたので、その点は×リットかなと思いました。

今回の読書会のテーマである湊かなえ作品については、今回取り上げられた作品の感想、意見を聞いて、総じて暗めな雰囲気であったこと、ノンフィクションのような生々しさと登場人物の感情が入り交じった読者の感情に刺さる物語であることが特徴だと感じました。

よこやまくん (人間文化3年)

久しぶりの読書会ということで懐かしく、とても楽しかったです。みねまつさんの感想にもありましたが、時間を気にせずに感じたことを話せるというのが良かったです。初めてのオンライン読書会ということで、逆光など思わぬハプニングもありましたが、総じて笑えて、読書会を楽しめました。

湊かなえ作品については、当初は推理ものが多いのかなという印象を持っていました。しかし、震災に接した人間の心理を描くなど、ドキュメンタリー要素を含んだ作品もあり、分野は多岐に渡っているというイメージを今は持っています。